



あけましておめでとうございます。子ども達の元気な挨拶で、新しい年がスタートしました。久しぶりの登園にソワソワしながらも、お正月の話に花が咲き、友達との関わりを楽しんでいた子ども達でした。今学期も残すところあと2か月となりました。保護者の皆様のお力添えのおかげで無事新年を迎えられたこと、心より感謝いたします。少しずつ大きくなっていく子どもたちの姿を、1日1日大切に見守っていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。



ようやく園庭にも雪がたくさん積もったので、雪遊びをして楽しみました。子ども達は、待ちに待った雪遊びで、ウェアに着替えるとすぐ雪の上に寝転んだり、大きな雪だるまを作ったりと思いきり遊んでいました。雪だるま作りでは、友達と分担をして雪玉を作りました。転がしていくとだんだん大きくなる雪玉に「見て～！おっきくなった！」と大興奮でした。転がしていくうちに、「ここは誰も歩いていないからこっちで転がしてみよ！」と雪がたくさんある場所を探しながら転がす姿も見られ、成長が感じられました。また、「雪遊び楽しいな～！」と気持ちを表現する姿もあり、とても可愛らしかったです。寒さも忘れるほど無我夢中で遊び子ども達はとっても満足気でした。



ホールでフラフープや大縄などにも挑戦をしました。フラフープは、きりん組のお兄さんお姉さんがしていたのを見ていたので、コツを掴むと少しずつ回せる回数が増えてきました。それぞれ、目標の回数を決めて取り組むと、「数えといて！」と意欲的に頑張る姿も見られ、自信にも繋がっているように感じました。大縄では4人ずつ挑戦しました。初めはタイミングを掴むことが難しく縄に引っかかってしまうこともありましたが、何度か練習をすると跳べる子が少しずつ増え、最後にはどのグループも引っかからず1回跳ぶことが出来ました。人数を増やしていくと、息を揃えて跳ぶ難しさを感じましたが、みんなで「せーの！」と言いながらやってみることでジャンプをする感覚を掴み、何度も挑戦することができました。



○エピソード○

1月の月間絵本に記載されていた影遊びに興味を示し、室内に光が差し込むと「影ができてる！」と友達とポーズを取ってみたり、手で影を作ってみたりする姿が見られました。そこで、もう一度月間絵本を振り返り、みんなで影遊びをすることになりました。

月間絵本を真似て、積み木でお城を作り、光を当ててみました。

Aちゃん「わ～影や～！」

Bちゃん「映ってるで！」

影が出来たことが嬉しく、何度も組み立てていました。

次に保育教諭が光を動かしてみると、影に変化があることに気づきました。子ども達に聞いてみると、「影の大きさが変わった」と教えてくれました。

保育教諭「光を離してみるとどうなるかな？」

子ども「小さくなる～！」

その後、自分たちで光を動かし、影の変化を楽しんでいました。

光の位置を変えることで、影の大きさにも変化があるという気づきから、物の性質や仕組みを感じ取ったり、発見する力が育まれていることが分かります。また、影の変化に気づいたことで自分で働いてみようとする行動から、感性を働かせながら自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しんでいることが分かります。今後もこういった子どもの興味関心を活動の中で取り入れながら、自分たちで発見する楽しさを感じられるようにしていきたいと思います。



3日(金) 豆まき

20日(月) 身体測定

28日(火) お誕生会

